



もりやさんより守屋山 4月1日号

3月29日の雪は重たかった。これが上雪である。もうタイヤを交換した人も多いと思うが、私の所では4月に入っても雪になることがあり、もう少し先延ばししている。31日に登った、下はダンコウバイの黄色い花が一杯咲いている。浅間滝辺りから雪がついていて、グチャグチャで防水の効いた靴でないで大変である。登山道は雪折れし落ちた枝が片付けられていた。稜線に出て驚いた。諏訪側の木が相当被害を受けている。何年も登っているが、こんな被害は初めてだ。風が影響したものか？先端以外に檜の木など幹の途中のかなり太い所からポッキリと折れている。稜線は雪ではなく氷。冷蔵庫の製氷皿の中を歩いてみたいだ。



31日の西峰



着氷現象か？



ラビット小屋横の雪だるま



?アスミレ



ルリタテハ



モンキーチョウ



イチヤクソウ



タチツボスミレ

冬でも枯れずに青い葉をつけていた植物、いよいよ4月になれば花が咲き始めるだろう。フデリンドウも見かけた。里では蝶も飛び始めている。

高遠の桜も開花宣言が出されたが、花見は出来るだろうか。こんな事態予想もつかなくなったが、地球温暖化に伴い、感染症危機のリスクが増すことに警鐘を鳴らしていた人はいた。